

1 (1) つぎの 文が ただしく なるように の 中に「わ」「は」「え」「へ」

「お」「を」の どれかを かきましよう。(おなじものはえらべません)

【各5点】

① ぼく

うみ

いきました。

② わたしは

まいあさ

はなに

みず

やります。



(2) つぎの ことばで かきかたの ただしい ほうの () に ○を つけ

ましよう。

【各5点】

① おうさま

おおさま

()

が いる。



②

こおり ()

()

が とける。



③ はっぱ

はっぱ ()

()

が おちる。



(3) つぎの 文の まる (○)と てん (・)の つけかたが ただしい ほうの

() に ○を つけましよう。

【各5点】

①

そらに、にじが かかりました。()
そらに。にじが かかりました。()

②

みんなで。ちからを あわせました。()
みんなで、ちからを あわせました。()



2 えを見て、つぎの ひらがなを かたかなで かきましよう。

【各5点】

①



おるがん …

②



のおと …

もんだいは くらにも あります。

3

(1) つぎの ひらがなや かん字の かきじゆんの ただしい ほうの () に ○ を つけましょう。

【各5点】

① な

() () () ()

一 ↓ ナ

一 ↓ ナ

一 ↓ な

一 ↓ な



② 火

() () () ()

ノ ↓ 人

ノ ↓ 火

ノ ↓ 火

ノ ↓ 火

【各5点】

(2) ——— の かん字の よみかたを () の 中 に かきましよう。

① 竹 | やぶに いく。 () () () ()

② 九 | つ ある。 () () () ()

③ 夕 | が た になる。 () () () ()

【各5点】

(3) □ の 中 に かん字を かきましよう。

① □ あめ が ふる。



② □ みみ を すます。



③ □ へやに □ はいる。



【各5点】

4 つぎの 文を よんで もんだいに こたえましよう。

こうえんで ひろしさんが おにごっこを しています。 ゆきさんは すべりだいで あそんでいます。 たけしさんは なわとびを しています。

① おにごっこを しているのは 「だれ」 ですか。

「 」 です。

② たけしさんは 「なに」 を していますか。

「 」 を しています。

